

広報あさひ



朝日町役場 ■ 〒939-0793 富山県下新川郡朝日町道下1133 ☎0765-83-1100

2013

共に歩んで58年

「広報あさひ」700号



創刊号
(昭和30年6月20日発行)



100号
(昭和38年12月号)

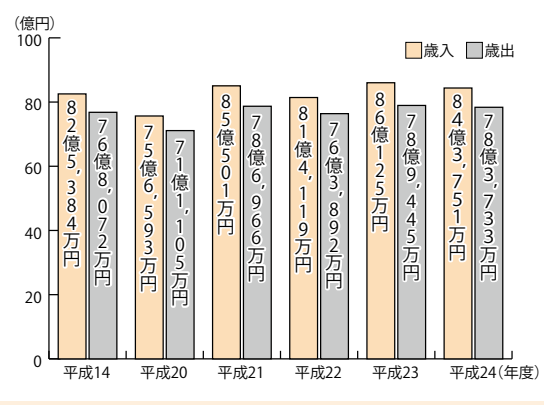


200号
(昭和47年4月号)

今月号で「広報あさひ」は、創刊号から700号を迎えました。
朝日町が誕生した翌年、昭和30年に創刊されてから58年。
町民の皆さんとまちをつなぐコミュニケーション情報紙として、さまざまな話題を届けてきました。

今後も内容の充実を図りながら、これまで以上に親しまれ、
愛される広報紙を目指していきます。

■決算額の推移



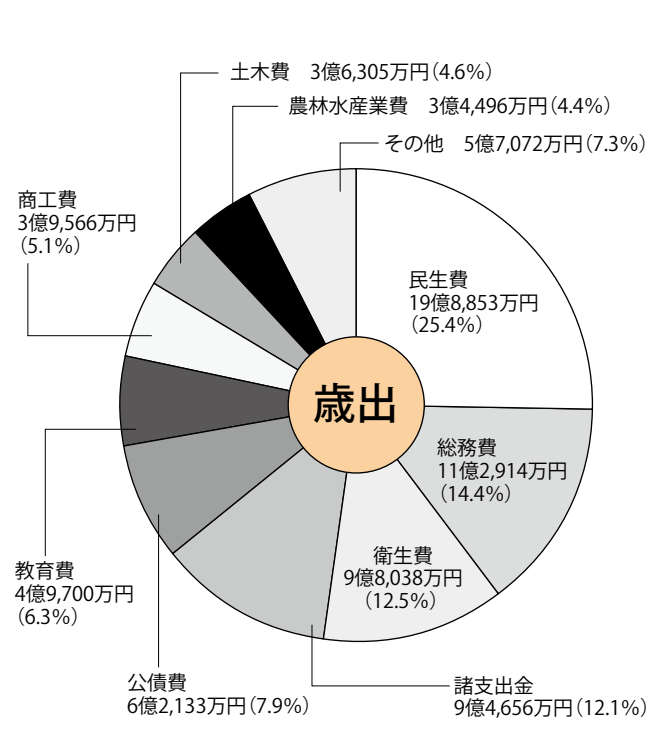
■特別会計・企業会計

特別会計名	歳入	歳出
国民健康保険	15億8,050万円 (3.0%)	15億4,314万円 (2.3%)
後期高齢者医療事業	4億2,199万円 (2.3%)	4億1,810万円 (1.5%)
簡易水道	8,152万円 (21.6%)	4,507万円 (44.1%)
下水道	11億2,304万円 (59.4%)	11億1,860万円 (59.5%)
公共用地先行取得等事業	万円 —	万円 —
南保外二地区用水	263万円 (△38.7%)	256万円 (△39.3%)
奨学資金	174万円 (0.6%)	174万円 (0.6%)

企業会計 (病院事業)	歳入	歳出
収益的収支	30億3,448万円 (16.7%)	30億624万円 (0.3%)
資本的収支	2億154万円 (△65.1%)	2億9,386万円 (△56.0%)

※()は前年比

■平成24年度一般会計決算報告（歳出）



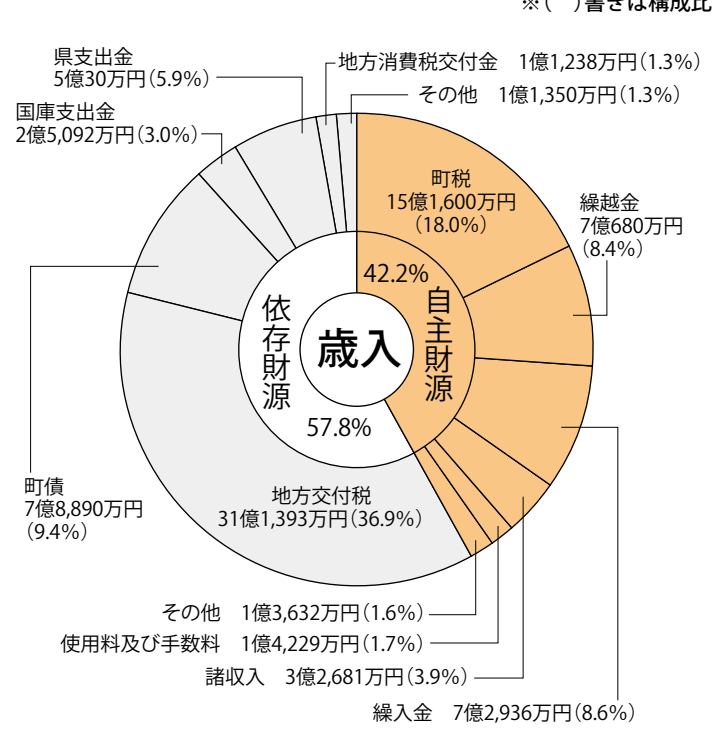
歳出額 78億3,733万円
(町民一人あたり57万8,187円)

平成24年度の決算が

【歳出】
では、次に歳出を見てみるか。歳出は家計という支出のことじゃよ。使ったお金を項目別に表したものが上の円グラフじゃ。平成24年度は、全体で78億3,733万円を使ったことが分かるな。
どんなことに、どれくらいのお金が使われているの？
グラフを見てみると子育てや高齢者福祉の推進などにかか

る民生費が一番大きくて、全体の25・4割を占めておるぞ。その次は、安全・安心なまちづくりの推進や自治振興会の活動支援などにかかる総務費になっておるぞ。
この他にも、左上の一覧表にあるように、あさひ総合病院の企業会計や下水道事業などといった特定の事業を行うための特別会計と呼ばれているものもあるんじやよ。
なるほど。町が行う事業って、たくさん種類があるんだね。パパやママが払った税金も、こうして僕たちの身近なところで使われているんだね。
そうなんじやよ。町では「町民の声が反映される町政」の実現に向け、各地区自治振興会をはじめ、町民の声を傾け、来年度の予算編成が進められておるようじやな。

■平成24年度一般会計決算報告（歳入）



歳入額 84億3,751万円
(町民一人あたり62万2,465円)

※平成25年4月1日現在の住民基本台帳人口で算出 (13,555人)

まとめました

【歳入】
よし。では、まず歳入から見えていくとするか。歳入は家計でいう収入のことじゃ。平成24年度の一般会計の歳入額は84億3,751万円。上の円グラフが、各項目と金額を表したものじゃよ。
いろんな種類のお金が入ってくるんだね。
そうじやな、歳入には大きく分けて「自主財源」と「依存財源」の2種類があるんじやよ。「自主財源」の中で最も大きいのは、全体の18・0割を占める町税で、「依存財源」では地方交付税が最も大きくて全体

用語解説
自主財源…町が独自に調達できるお金のこと。
依存財源…国や県の基準に基づき交付、割り当てられる収入のこと。
地方交付税…国が国税として集めたお金を、町の財政状況に応じて配分するお金のこと。
じゃが、町が計画的に事業を進めていくためには、自主財源の確保が重要になってくるんじやよ。
町の歳入の半分以上が依存財源で、3分の1以上を地方交付税が占めているんだね。
そのとおりなん

決算報告

町政は、みなさんからの税金や国からの地方交付税などを財源として運営されています。
今月号では決算についてたずねる勉強熱心な少年と博士の会話から、町の「家計簿」をのぞいてみましょう。

ねえ博士、決算って何のこと？
簡単に言うとも1年間の収入と支出をまとめたもののことじゃよ。
じゃあ、家の家計簿みたいなものだね。博士、町の決算について、もう少し詳しく教えてよ！

の36・9割を占めておるぞ。他には、町が行う事業に応じて、国などからお金を借りる町債と呼ばれるものもあるんじやよ。
町の歳入の半分以上が依存財源で、3分の1以上を地方交付税が占めているんだね。
そのとおりなん



平成25年度財政状況

(歳出)

区 分	予 算 額	支出済額	支出率
民 生 費	17億1,361万円	5億8,277万円	34.0%
総 務 費	15億3,840万円	6億9,401万円	45.1%
衛 生 費	10億5,268万円	4億8,361万円	45.9%
公 債 費	6億5,738万円	3億2,339万円	49.2%
教 育 費	7億 241万円	2億2,269万円	31.7%
商 工 費	3億6,346万円	2億9,683万円	81.7%
土 木 費	5億5,199万円	6,747万円	12.2%
農林水産業費	3億7,993万円	1億1,221万円	29.5%
そ の 他	4億9,205万円	2億2,480万円	45.7%
合 計	74億5,191万円	30億 778万円	40.4%

会 計 区 分	歳 入			歳 出		
	予 算 額	収入済額	収入率	予 算 額	支出済額	支出率
国 民 健 康 保 険	15億4,060万円	6億4,464万円	41.8%	15億4,060万円	6億5,728万円	42.7%
後 期 高 齢 者 医 療 事 業	4億4,003万円	8,157万円	18.5%	4億4,003万円	1億4,603万円	33.2%
簡 易 水 道	4,197万円	4,138万円	98.6%	4,197万円	1,319万円	31.4%
下 水 道	13億7,918万円	8,041万円	5.8%	13億7,918万円	3億9,701万円	28.8%
南 保 外 二 地 区 用 水	256万円	7万円	2.7%	256万円	250万円	97.7%
奨 学 資 金	102万円	2万円	2.0%	102万円	26万円	25.5%

町有財産の状況

町債の状況

区 分	金 額	構成比	区 分	金 額	構成比
一 般 会 計	65億9,477万円	37.7%	災 害 復 旧 債	1,446万円	0.1%
総 務 債	1億5,205万円	0.9%	臨時財政対策債等	29億 131万円	16.6%
社 会 福 祉 債	265万円	0.0%	過疎対策事業債	13億2,354万円	7.6%
保 育 所 債	4億9,721万円	2.8%	そ の 他 事 業 債	1,209万円	0.1%
農 林 水 産 業 債	4億6,544万円	2.7%	そ の 他 会 計	109億1,959万円	62.3%
土 木 債	3億3,639万円	1.9%	簡 易 水 道	5,099万円	0.3%
公 営 住 宅 債	321万円	0.0%	下 水 道	49億7,725万円	28.4%
消 防 債	4,431万円	0.2%	あさひ総合病院	58億9,135万円	33.6%
教 育 債	8億4,211万円	4.8%	合 計	175億1,436万円	100.0%

財政健全化法に基づき「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」、「実質公債費比率」、「将来負担比率」の４つの指標と「公営企業資金不足比率」についてお知らせします。

4つ目は「将来負担比率」で、これは町が将来負担する借金などが、年間収入の何年分になるかを示す指標のことだよ。借金などが年間収入の1年分だと100割になるんだ。

朝日町は「一」になっっているから貯金、（基金）などの額が、将来負担する借金などの額を上回っているということね。これも健全と言えるわね。

4つの指標とは別に「公営企業資金不足比率」というものもあるみたいだけど…？

下の表を見たら、
 ぼくでも町の財政が
 健全な状態に
 あるって分かるぞ。

財政健全化法に基づく
健全化比率の公表


 そうなんだ。病院
 事業や下水道事業、
 水道事業などの公営
 企業の経営状況を示す指標とし
 て「公営企業資金不足比率」が
 あるんだ。これも4つの指標と
 同様に、毎年、議会へ報告し、
 公表しているんだ。具体的に
 は、公営企業の資金の不足が、
 事業の規模に対してどのくらい
 あるかを示す指標だよ。

朝日町の財政健全化判断比率は、「早期健全化基準」「財政再生基準」のいずれも下回っています。

区 分	朝日町の比率		早期健全化基準	財政再生基準
	平成24年度	平成23年度		
実 質 赤 字 比 率	－ ％	－ ％	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	－ ％	－ ％	20.0%	30.0%
実質公債費比率	9.2%	11.2%	25.0%	35.0%
将 来 負 担 比 率	－ ％	－ ％	350.0%	

朝日町の公営企業会計に資金不足は発生していません。

会計名	朝日町の比率		経営健全化基準
	平成24年度	平成23年度	
病 院 事 業 会 計	－ ％	－ ％	20.0%
簡易水道特別会計	－ ％	－ ％	20.0%
下水道特別会計	－ ％	－ ％	20.0%

※赤字額、将来負担すべき実質的な負債額、資金不足額がない場合は「－（バー）」で表示しています。

朝日町は「二」になっているから、資金不足はなかったということなんだ。

ありがとう。よく分かったわ！これからも町は、いろんな事業を進めていく必要があるけど、これらの基準を超えないように、健全な財政を維持していかないとね。

⑤その他の手当（平成25年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	支給実績 (24年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (24年度決算)
扶養手当	(1)配偶者 13,000円 (2)配偶者以外 ①6,500円 (配偶者がいない場合は、そのうち1人について11,000円) ②満16歳年度初めから満22歳年度末までの間にある子1人につき、5,000円を加算	同じ	12,370千円	206,153円
住居手当	借家等に家賃を支払っている職員に支給 ①家賃23,000円以下の場合 家賃－12,000円 ②家賃23,000円を超える場合 11,000円＋(家賃－23,000円)／2 (最高限度額 27,000円)	同じ	3,501千円	205,912円
通勤手当	(1)交通機関利用職員 6箇月定期券等の価額による一括支給 全額支給限度額 1箇月当たり55,000円 (2)自動車等使用職員 距離段階区分に応じ2,000円～24,500円	同じ	5,378千円	41,372円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員に当該職の区分に応じて定額を支給	同じ	8,448千円	496,941円
休日給	休日等において正規の勤務時間中に勤務した職員に支給 1時間当たりの給与額×1.35×時間数	同じ	6,328千円	301,312円
夜勤手当	正規の勤務時間として午後10時から翌日の午前5時までの間に勤務した職員に支給 1時間当たりの給与額×0.25×時間数	同じ	2,297千円	109,367円
宿日直手当	宿日直勤務を命ぜられた職員が勤務した場合に支給 4,200円	同じ	4,133千円	37,140円

《職員の定員管理状況》

部門別職員数の状況（各年4月1日現在）

単位：人

部門		区分	職員数		
		平成24年	平成25年	対前年増減数	
普通会計部門	一般行政部門	議会	2	2	
		総務・税務	42	42	
		民生・衛生	71	74	3
		農林水産	11	9	△2
		商工	2	5	3
		土木	4	4	
		小 計	132	136	4
	教育部門		21	21	
	消防部門		24	—	△24
	小 計		177	157	△20
公営企業等会計部門	病院		155	148	△7
	国民健康保険		4	4	
	簡易水道		2	2	
	下水道		3	3	
	その他（介護等）		13	13	
	小 計		177	170	△7
合 計 （ ）は条例定数		354 (433)	327 (406)	△27 (△27)	

※職員数は、教育長、臨時又は嘱託職員を除く一般正職員です。

(8)特別職の報酬などの状況

(平成25年4月1日現在)

区分	給料月額	期末手当 (24年度支給割合)
町長	840,000円	2.90月分
副町長	670,000円	
教育長	603,000円	
議長	354,000円	
副議長	306,000円	
議員	288,000円	

※朝日町長の給与の特例に関する条例により、町長の給料月額は平成22年8月1日から平成26年6月12日までの間、588,000円となっています。

町職員の給与・定員管理などを公表します

(6)一般行政職の級別職員数の状況（平成25年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な職務内容	主事	主事	主査主任	課長代理	課長主幹	課長	
職員数	13	15	36	11	8	7	90
構成比	14.4%	16.7%	40.0%	12.2%	8.9%	7.8%	100%

(7)職員の給与の状況

①期末手当・勤勉手当（平成24年度支給割合）

朝日町		国	
期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
2.60月分	1.35月分	2.60月分	1.35月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～15%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%	

②退職手当（平成25年4月1日現在）

朝日町			国		
(支給率)	自己都合	勤奨・定年	(支給率)	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	23.03月分	28.7875月分	勤続20年	23.03月分	28.7875月分
勤続25年	32.83月分	38.955月分	勤続25年	32.83月分	38.955月分
勤続35年	46.55月分	55.86月分	勤続35年	46.55月分	55.86月分
最高限度額	55.86月分	55.86月分	最高限度額	55.86月分	55.86月分
1人当たり平均支給額 21,124千円					

※退職手当の1人当たり平均支給額は、24年度に退職した職員に支給された平均額です。

③特殊勤務手当（平成24年度）

支給実績	488千円
支給職員1人当たり平均支給年額	8,882円
職員全体に占める手当支給職員の割合	26.8%
代表的な手当の名称	・訪問徴収業務手当 ・火災・救急業務手当

④時間外勤務手当（平成24年度）

支給実績	44,894千円
職員1人当たり平均支給年額	219千円

朝日町職員の給与・定員管理について、町民の皆さんに広くご理解いただくため、次のとおりお知らせします。

《職員の給与状況》

(1)人件費の状況（平成24年度普通会計決算）

単位：千円

住民基本台帳人口 (24年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B／A
13,563人	7,809,868	458,965	1,414,406	18.1%

※普通会計とは、病院事業・国民健康保険等を除く町事業全般を行うための会計をいいます。

※人件費には、特別職に支給される給料、報酬などを含みます。

(2)職員給与費の状況（平成24年度普通会計決算）

単位：千円

職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B／A
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
176人	624,319	87,207	205,743	917,269	5,212

※職員手当には、退職手当を含みません。

※職員数は、平成24年4月1日現在の人数。ただし、新川広域圏事務組合へ派遣している職員（1名）は含んでいません。

(3)職員の平均年齢、平均給料月額の状況

(平成25年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額
一般行政職	40.7歳	296,173円
技能労務職	53.5歳	269,500円

※一般行政職とは事務系職員など、技能労務職とは学校・保育所の調理員などを指します。

(4)職員の初任給の状況（平成25年4月1日現在）

区分	朝日町	国
一般行政職	大学卒	172,200円
	高校卒	140,100円

(5)職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

(平成25年4月1日現在)

区分		経験年数		
		10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満
一般行政職	大学卒	261,127円	309,216円	349,533円
	高校卒	204,600円	275,300円	306,266円